

PEP Net 通信

Vol. 36

認定NPO法人郡山ペップ子育てネットワーク支援者様向け広報誌 2020年2月号

平素より当法人の活動に深いご理解をいただき、誠にありがとうございます。今年度1月までの事業報告をお送り致します。おかげ様で、福島の子育てのための活動を継続することができました。皆様のご支援ありがとうございました。

ペップキッチンが賞をいただきました！

「第8回 健康寿命をのばそう！アワード」表彰式
主催：厚生労働省・スポーツ庁



PEP Kids Koriyama内で活動しているペップキッチンが「第8回 健康寿命をのばそう！アワード」で「厚生労働省 子ども家庭局長賞 団体部門 優良賞」を受賞しました。11月11日に東京霞が関の厚生労働省合同庁舎にて行われた表彰式には事務局長市川とキッチンリーダー遠藤が出席しました。

【受賞内容は別紙にてご紹介します】

「健康寿命をのばそう！アワード」とは

厚生労働省主催で行われる、生活習慣病の予防の啓発、地域包括ケアシステムの構築に向け介護予防・高齢者生活支援及び母子の健康増進に関して優れた取組を行っている企業・団体・自治体を表彰する制度です。あらゆる世代の健やかな暮らしを支える良好な社会環境の構築を推進することを目的としています。今回受賞した母子保健分野では全国から企業等90件の応募があり、その中から14団体が選ばれました。

キッチンスタッフより

この度はペップキッチンの取り組みが評価され、輝かしい賞を頂戴し、誠に光栄に思います。

今回の受賞を契機に、更に食育の重要性を再認識して、精進して参りますので、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

運動実技講習会が第100回を迎えました！

保育・教育現場の先生や学生を対象に室内でのからだ遊びの大切さを教えるために平成25年から始まった運動実技講習会（PEP Up講習会）が、昨年7月に第100回を迎えました。100回開催を目標に始まった講習会で、この回までに延べ3,000名以上の方にお集まりいただきました。第100回当日の7月6日には記念セレモニーでは、山梨大学の中村和彦先生をはじめこれまで活動を支えて下さった先生方・市関係者の皆様をお招きし、これまでの活動や子どもたちへの思いをお話いただきました。からだ遊びを教えるだけでなく参加した先生や親子が笑顔になるようにと始めたこの活動を、気持ちも新たに今後も続けて参りたいと思います。



活動報告

今年度のNPO事業について、
進捗状況をご報告します。

調査研究事業

アンケート事業（※1）は今年度で7年目を迎えました。
5～15歳になる市内児童・生徒を対象に、今回は
25,743名分（回収率83.88%）のご協力をいただきました。
ただいま集計作業中で、2月に報告会を行う予定です。

心のケア事業

【子育て相談会】個別相談・場内巡回の形式で
行う相談会は毎回多くの保護者様からお声がけいた
だきます。今期では家族関係・子どもの発達に加え、
学校等で相談しにくいことをお話してくださる方
もいらっしゃいました。

【読み聞かせ事業（※2）】11月末時点で72回
開催、合計1,400人近い親子の参加があり、絵本や
わらべうたを楽しみました。

居場所づくり事業

PEP Kids Koriyamaは12月23日に8歳のお誕生日
を迎えました。

12月末時点での来場者数は250万人に達し、たくさ
んの親子の声であふれています。

今年度は遊び場で人気の高いエアキャスルを、
老朽化のため更新しました。また、保育園様の
団体ご利用で利用しているペップバスの修繕も
行いました（下写真）。

身体のカケア事業

PEP Kids Koriyama内で開催された食育イベントは、
郷土料理やアレルギーのテーマで各回満員でした。
先生方からは調理方法の他、栄養や楽しく食べる
大切さのお話しもしていただきました。

人づくり事業

運動実技講習会（※3）は7月に開催第100回を迎え
ました！【裏面詳細】

今年度は親子運動遊びのイベントとあわせて8回
開催、計188人の参加者におこしいたしました。

- （※1）「郡山市子どもの心と体の育ち見守り事業」運動や食事についてのアンケート調査実施業務委託
- （※2）絵本の読み聞かせ実施業務委託
- （※3）運動実技講演会及び研修会実施業務委託

ペップバスの修繕を行いました！

皆様からご支援いただいた会費・ご寄付をもとに、郡山市内保育園様の団体ご利用に利用している
バスの修繕を行いました。おかげ様で多くの子ども達に遊びやお料理を楽しんでいただけています。



理事長から

令和最初の新年をいかがお過ごしでしょうか？ PEP Kids Koriyamaは、8歳のお誕生日を迎えました。
オープン以来、毎年30万人を越える親子が遊びに来続けています。幼少期に体を使った遊びをいかに
行ったかが、その後の運動神経を決めると言われています。56年ぶりの東京オリンピックの今年は、
子どもにとっての運動遊びの重要性が再認識される年となると思います。

PEPキッチンの活動が優良賞を受賞しました。健康の原点は食べることに始まります。キッチンの
活動を通して、これからも子どもたちに食の大切さ、楽しさを伝えていきます。

体を使って遊ぶことの重要性を広める活動、子どもの現状を把握するための研究等々、地域の子ども
が日本一元気になるためのサポートを今後も積極的に行っていきます。

一方で、震災から時間が経過するとともに徐々に国や自治体からの支援が少なくなってきました。
NPOならではのこそ行っていたこれまでの子どもへの活動が、縮小せざるを得ない状況になりつつあり
ます。私たちの活動のご賛同頂き、今後も引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、
お知り合い、お近く方にもご紹介頂き、会員数の増加につながるよう、お力添えを頂ければ幸いです。
2020年が皆様にとって素晴らしい一年でありますように。

理事長 菊池信太郎